

## 会議議事録

事業名	令和7年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業 (3)教職員の資質能力向上の推進① 効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	第3回教職員実施委員会
開催日時	令和7年11月28日(月) 10:00~12:00
場所	オンライン
出席者	委員：泉田 優、及川 源太、八木 信幸、石田 哲也、 佐藤 善邦、岩村 聡志、田中 良、藤井 貴志、足立 隆 計9名 オブザーバー：岡村 慎一 計1名 <u>合計10名</u>
議題等	<p>○東京会場 FD 研修評価報告会 田中委員が東京会場でのFDセミナーの実施報告を行い、2日間の研修が和やかな雰囲気の中で順調に進行したと報告した。参加者からの評価は全体的に高く、グループワークや質疑応答の時間が不足していたという意見が挙げられた。</p> <p>○福岡会場 FD 研修評価報告会 岩村委員は福岡会場での研修について報告し、参加者からの評価は全体的に好意的だったと述べた。参加者からはグループワークの時間が不足しており、より多くの交流の機会がほしかったという感想があった。 足立委員は昨年の研修との比較で、参加者がより多くの課題感を持って参加しており、セミナーによって不安や疑問を解消できたという声があったと述べた。 また、参加者より研修後の懇親会の実施についての要望があり、オフィシャルなものではないが交流を深めるための機会として検討することが提案された。</p> <p>○講習会振り返りと資料配布状況 会議では、最近開催された講習会の振り返りが行われ、参加者からの評価と時間的制約に関する意見が共有されました。文科省の資</p>

	<p>料の配布状況について確認が行われ、石田委員は東京会場の資料配布を完了したと報告。</p> <p>岩村委員は福岡会場の配布が未完了であることを確認しました。足立委員からは会場で忘れ物のジャンパーがあることを報告し、その旨の案内と同時に福岡会場参加者へ資料配布することとなった。</p> <p>○SDセミナー2日目のワーク進行について</p> <p>及川委員は中期事業計画に関するSD研修2日目の詳細を説明し、仮想の専門学校設定を通じて参加者が異なる視点から議論できるよう準備したと報告した。</p> <p>会場の受付やアンケート用QRコードの印刷について確認が行われ、24名の参加者が予定されていることが確認された。五十部先生は一日目のみ参加することが確認された。</p> <p>○アンケートフォームの地域別実装</p> <p>岩村委員は八木委員にアンケートの同じシートを東京と福岡で使用していることについて確認し、別々のURLとQRコードを作成することが可能かを質問した。</p> <p>八木委員は藤井委員が作成したアンケートのため、国際総合学園がアンケートフォームをコピーして福岡バージョンを作成し、別のURLとQRコードを提供することで合意した。会議の後半では、24人の参加者が6つの会場に分かれて4人一組の6グループで設定されていることが確認された。</p> <p>○研修実施計画とグループ分け</p> <p>会議では、グループ分けについて6人4グループのパターンで合意し、及川委員が名簿を基にグループ分けを担当することになった。</p> <p>○第5回研修実施委員会開催について</p> <p>第5回高知での委員会が2月3日に開催されることが確認され、会場の選定と交通手段の早期検討について議論された。</p> <p>また、佐藤委員からは次年度での委託事業の継続について質問し、泉田委員長からは、基本的に継続するが、具体的な内容は未定と回答した。</p>